



企業・団体名	気仙沼の魚を学校給食に普及させる会		事業内容	① シェフ、専門家等を交え学校給食向けの商品を開発する。 ② 親子料理教室、魚市場／まぐろ船／加工場や給食センターなどの現場見学を実施、学校での給食・食育の活動を企画し、子ども・親へ体験を含めて食育活動を実施し、親子が安心して食べられ、郷土への愛着を持てる新商品の開発にもつなげる。 ③ 食育活動時に利活用する食育関連情報を提供するシステム環境を整備する	
連絡先	住所	〒 988-0013 気仙沼市魚町2丁目4番11号			
	Tel	0226-22-0052	9:00~17:00	Fax	0226-23-8360
担当	担当者	漁労部 小山 公司			
	支援可能対象団体	【講師・指導者の派遣】 小学生		支援可能人数	【講師・指導者の派遣】 その他:都度要相談
支援可能地区	全県		支援可能時期	【講師・指導者の派遣】 時期限定:都度要相談	
支援分野	【講師・指導者の派遣】 食育・食品関係(食品製造・販売・飲食店)に関すること				
支援内容	<b>【講師・指導者の派遣】</b> テーマ:「ゲストティーチャーの講話、タブレット端末による授業を通じて水産業を学ぶ」 内容: 授業は2時間構成になっており、1時間目は、「ゲストティーチャー(以下、GT)の講話」、2時間目は、「当会開発のwebページを用いてタブレット端末による授業」をしております。 GTは主に漁師(OB含む)などの水産関係者や当会のメンバーが担っており、「仕事の紹介」や「やりがい」などの講話になっております。 2時間の授業を通じて子供たちには2つのメッセージを伝えております。 ① 気仙沼の水産の応援団になってもらいたい。 ② 健康な体を維持して、海のめぐみや食に携わる人への感謝の気持ちを忘れないことが気仙沼の食文化の維持に繋がる。 この2つを伝えております。なお、2時間目の講師(先生役)についても当会のメンバーが担っております。 当会のweb: <a href="http://kesennumanosakana.jp/index.html">http://kesennumanosakana.jp/index.html</a>				
過去の支援例	<b>【講師・指導者の派遣】</b> ホタテ・わかめ養殖の漁師、メカジキ突き棒漁師、遠洋まぐろ延縄漁師、定置網漁師、カツオー一本釣り漁師、サンマ漁師、当会のシェフ、水産加工業者など。				
支援にあたり特記・注意事項	<b>【講師・指導者の派遣】</b> 講師の派遣については、当会の講師に依頼(お願い)をして、講話を担っていただき、すぐに派遣や期日の指定(漁師につき)は出来かねます。 3ヶ月前くらいから、少しずつお話を詰めております。但し、日程の都合や漁の関係で引き受けていただくことが出来ない場合もございます。※当会では、基本的に「講師の派遣のみ」は行っており、上記の授業と併せて実施しております。				
業務の紹介やPR	私たちは未曾有の大震災を経験し、改めてエネルギーの大切さ、食の大切さ、人との繋がりの大切さを感じました。今日も沖で働く漁業者は命懸けで魚を獲り、水産加工業者はお客様に喜ばれる美味しい商品を製造し、復興に向け一生懸命に頑張っています。 当会では、気仙沼の美味しい食材「生きた教材」を活用し学校給食に普及させるとともに、食に携わる多くの職業にもスポットを当て、次世代を担う子供達に地元の基幹産業(水産業)に対する理解を深めてもらい、「郷土愛や食への感謝の気持ちを育てたい」、その思いで活動を行っています。				
ホームページ	<a href="http://www.kesennumanosakana.jp/">http://www.kesennumanosakana.jp/</a>				